

令和5年度(2023年度)モニタリングシート

施設名		北野 学童保育所																
視点	評価項目	6月			9月			12月			所管課 期末評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)					
		所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)								
施設の管理運営を安定して行うことができるか	定量的	職員配置(常勤数、非常勤数、加配数)・放課後児童支援員	B	配置職員及び放課後児童支援員は適正に配置されている。	B	B 適正に配置している。	B	B 適正に配置している。										
		月報(学童保育状況報告書)・日報(育成日誌兼業務記録)を作成しているか	B	適切に作成している。	B	B 毎日滞りなく作成し、責任者が確認・押印を行っている。	B	B										
	定性的	団体の経営方針が明確であり、きちんとした経理がされていること	B	適正かつ明確化が図られている。	B	B 適正に行っている。	B	B										
		延長利用料金の徴収は適正に行われているか【独立した会計帳簿・日報、月報、銀行口座・領収書】	B	適正に徴収されている。	B	B 徴収は確実にしている。収支の記録も適正に行っている。	B	B										
		収支計画が適正であること	B	給与の支出及び収支計画が適正に執行されているか【給与規程・賃金台帳・事業計画書(収支計画)・事業報告書】	B	B 適正に執行されている。	B	B										
	定性的	管理運営がきちんとできる職員体制や研修体制がとれていること	B	児童発達、アレルギー対策等の研修や職員倫理をはじめとする資力向上を図るための人材育成研修が行われているか【研修内容・内容】	B	B 法人独自の研修や施設内研修として事故対応研修や全員参加の児童対応研修を実施している。	B	B 適正に行っている。									B 八王子市からの案内の研修等を中心に3件受講。	
		施設の管理運営を安定して行う能力を有しているか	B	事業者の経営状況が健全な状態であるか【確認資料例:財務諸表・財務評価表】	B	B 適正である。	B	B										
	施設の運営において公共性、公平性、公正性が図られているか	定量的	入退所関係書類が滞りなく処理されているか	B	適切に処理されている。	B	B 入退所関係書類については連絡日に確実に提出している。	B	B									
		定性的	利用者が公平に施設利用ができるよう、配慮されていること	B	開所日数、開所時間は守られているか【日報、月報・事業報告書】	B	B 開所日数、開所時間は守られている。	B	B 適正に開所している。									
			施設の公共性、公平性について継続性が保たれているか	B	文書の管理・保存が適切に行われているか【ファイル基準表(なければそれに準ずるもの)・実地調査】	B	B ファイル基準表に則り適切に管理保存がされている。	B	B 文書は種類に応じて分類し、適正にファイリングしている。									
B			設備・機器類の安全確認や定期的なメンテナンス、施設の修繕、清掃、整理整頓が行われているか【事業報告書・実地調査】	A	B 日常清掃をはじめ各種機器の保守点検が行われている。また、既存のレイアウトから、不適切な物を廃棄し、事務スペースを確保するとともに、水回りの清掃委託を実施し、環境整備に努めている。	B	B 日常清掃をはじめ各種機器の保守点検が行われている。	B	B									
B	備品の管理が適切に行われているか【備品台帳・実地調査】	B	B 適切に管理されている。	B	B 適正に行っている。	B	B											
施設のサービス向上、利用者の増加等を図る方策が図られているか	定量的	利用者の満足度3.0【利用者満足度調査】					B											
	定性的	放課後子ども教室運営団体と情報共有が図られ、放課後子ども教室への参加について策対にされているか	B	B 児童の情報共有や安全対策を双方で協力して行い、放課後子ども教室へは毎日積極的に参加している。さらに学童と放課後子ども教室の相互間交流を行っている。	B	B 放課後子ども教室の行事の相互参加、事故発生時の共有、安全対策の打ち合わせを実施した。	A	A 運営1年目ながら、放課後子ども教室運営団体と児童の情報共有や安全対策を双方で連携・協力している。放課後子ども教室に自由に参加できる柔軟な仕組みを取っているほか、「工作イベント」や書道など学童保育所としても積極的に参加しているところを評価する。									B イベントへの参加、スポーツプログラムに関する打ち合わせを実施。	
		利用者からの苦情処理の体制がとれていること	B	B 苦情解決の体制(解決責任者の設置・受付担当者)を整理し、利用者等からの相談及び苦情に適切に対応しているか【マニュアル・相談、苦情をまとめた整理帳簿】	B	B 苦情対応の体制を整え、苦情や相談案件についても記録簿を作成し職員間で共有する等、適切な対応がされている。	B	B 苦情解決の体制は整備している。苦情・相談記録は、ノートにまとめ職員間で共有を行っている。	B	B								
		利用者への周知・理解及び支援を深める取り組みを進めているか	B	B 保護者(会)とのコミュニケーション及び支援を深める取り組みが適切に行われているか【おたより、連絡帳】	B	B 適切に行われている。	B	B 保護者会との懇談会を実施し、意見交換を行った。施設内に活動を周知するコーナーを設けた。毎月おたよりを発行している。	B	B								B 8月の行事、9月の地域のお祭りで保護者会に協力頂いた。
		学童保育所と地域の交流を広げる取組がなされているか	B	B 学校、地域等の関係機関と連携し、特色ある行事を計画的に実施することで、保育活動の拡充・拡大を図っているか【事業計画書・事業報告書・行事計画書・ヒアリング等】	B	B 学校への情報提供・共有をはじめ、状況に応じて児童相談所、子ども家庭支援センターや児童館との連携を図っている。また子ども会との連携による行事の拡大拡充について準備段階である。	B	B 学校、放課後子ども教室、北野児童館、北野子ども食堂、北野図書館と交流連携の打診を行った。	A	A 学校とは、日頃から配慮が必要な児童等の情報共有を頻密に行い関係性が良好である。これにより、曜日により空き教室を借用し広いスペースでの保育を実施している。また、地域では児童館を中心にゲーム機品の借用や児童館主催の北野フェスへの参加など、積極的に地域の一員としての取り組みを評価する。							B 夏休みの給食を10日実施。学校の空き教室を借り、活動空間の拡充、行事を明確に8月の行事で北野児童館より資料を借り充実を図った。9月の北野フェスへの協力。	
定性的	資源の有効活用など環境に配慮した管理運営がされていること	B	B 「八王子市役所エコアクションプラン」及び「八王子市役所環境マネジメントシステム(H-EMS・ヒームス)」に基づき、環境に配慮した管理・運営が行われているか【ヒアリング等】	B	B 節電・節水の呼びかけ、紙のリサイクルなど環境に配慮した取り組みがなされている。	B	B 職員間で、左記の読み合わせを行い、対策について検討を行った。	A	A 環境についての児童の理解に努めるため、近隣にある環境団体(クールセンター)を学童保育所として訪問し、次年度以降の事業運営について定期的に調整を図っている点を評価する。							B 近隣にある環境に関する活動団体を訪問し、事業連携を打診。		
事業の計画が適切に目標に基づいて進められ、事業が実行されているか	定量的	年間行事が事業計画どおり実施されているか【行事計画書、行事参加者名簿】	A	A 運営1年目だが、既存の行事を実施しつつ季節に応じた様々な新しい企画を積極的に実施している。	A	A 概ね事業計画通り実施している。	A	A										
	定性的	防災訓練等(地震、火災、不審者、交通ルール等)は事業計画どおり実施されているか	B	B 地震を想定した避難訓練、防災教育など計画的に実施されている。	B	B 概ね事業計画通り実施している。	B	B										
		個人情報の取り扱いが適切であること	B	B 個人情報の保管等適切な管理のための必要な措置が講じられているか【保管庫の施設、マニュアルの整備、情報セキュリティの順守】	B	B 個人情報取り扱いにおけるマニュアルを整備し、施設付きの書庫で保管するなど必要な措置が講じられている。	B	B 適正に行っている。										
		指定管理者が加入しなければならない保険に加入しているか【保険証券】						B										
		緊急(防火・防犯等)対応等危機管理体制が取られていること	B	B 事故や災害発生時の緊急時における初動対応が迅速かつ適切に行われたか。また、適切に行えるよう責任、手順(マニュアル)等を明確にし、体制が整えられているか【マニュアル・事業計画書(事業計画)・事故報告書】	B	B 万が一の事故や災害に備え、適切な対応が出来るようマニュアル類や連絡体制を整えている。	B	B 事故発生時のフローを作成し職員に展開、研修を行った。	B	B								
B	B 事故報告等の収集した事例について、職員の参画のもと発生原因を分析し、改善策・再発防止策を検討実施する等の取組が行われているか【マニュアル・事業計画書(事業計画)・事故報告書】	B	B 事故案件や事故事例を基に発生原因の検証や、対応策について職員間で話し合いを行っている。また事故を未然に防ぐため、ミーティング時に職員間で安全対策・再発防止に向けた意識啓発に取り組んでいる。	B	B 実際に起きた事故について、職員間で検証を行い、再発防止策と安全対策の強化を行った。	B	B											
期末総合評価																		
所管課コメント																		